

## へるす・りさーち No.53

名古屋市衛生研究所

## ～マイコプラズマ肺炎を知ろう～

名古屋市にある某大学経済学部3年生のケン太くんと医学部3年生のエイ子さんは、テニスサークルの活動後に喫茶店で談笑しています。そこに同じ大学の医学部附属病院で研修医をしているテニスサークルのOBであるDr. Kさんが加わりました。ちょっと3人の会話に耳を傾けてみましょう。

**ケン太くん** あ一眠いよ。昨晚は遅くまでテレビでパリオリンピックで活躍した選手の特集番組を観ていたから睡眠不足でさあ。

**エイ子さん** そうなんだ。パリオリンピックは、日本人選手が大活躍してかなり盛り上がったわよね。

**ケン太くん** そうそう。次のロサンゼルスオリンピックの頃は社会人になっているだろうし、絶対生で観に行きたいな。

**エイ子さん** そうなんだね。私はオリンピックはテレビで観るだけで充分かな。ただ、パリオリンピックの時は病理学のテストに向けて毎晩医学書で勉強していたからほとんど観れてないけど。あ！そうそう、オリンピックと言えば、オリンピック病って聞いたことある？

**ケン太くん** それって僕のこと？オリンピックに熱中する状態のことかな？

**エイ子さん** あはははははは。ケン太くんで単純だなあ。

**ケン太くん** そうだよな。じゃあ、オリンピック病って何のこと？

**エイ子さん** マイコプラズマ肺炎って聞いたことある？

**ケン太くん** ああ聞いたことある。今年流行っているとかテレビのニュースでみたよ。

**エイ子さん** そうよね。そのマイコプラズマ肺炎は、かつては4年周期で夏のオリンピック開催年に大きな流行を繰り返してきたため、オリンピック病と呼ばれていたの。

今年はこのマイコプラズマ肺炎がニュースでとりあげられるほど流行っているのよ。

**ケン太くん** へえーそうなんだ。

**Dr. K** ただし、1984年と1988年に大きな流行があった以降は、傾向が崩れているわ。だから今ではオリンピック病と言ってもわからない人が多いと思うの。

**ケン太くん** そうなんですか。オリンピック病かあ。面白そう。せっかくだからいろいろ教えてください。まず、そのマイコプラズマ肺炎って何ですか？

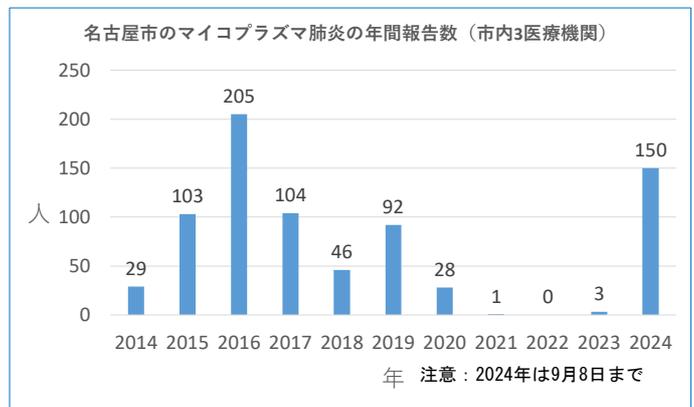
**エイ子さん** 微生物学で習ったわ。マイコプラズマ肺炎は、正式名称が「*Mycoplasma pneumoniae*」（日本語で肺炎マイコプラズマと言う）という微生物による感染が原因の肺炎を言うの。一般的な細菌は植物の細胞と同じように細胞壁を持つけど、一般的な細菌と違う特徴の一つが、肺炎マイコプラズマは細胞壁をもたないということかな。この細胞壁をもたないという特徴は治療薬の選択に非常に重要だと習ったわ。

**Dr. K** 素晴らしい。その通りよ。

**ケン太くん** 細菌の中でも肺炎マイコプラズマは細胞壁を持たないのが特徴ってことね。

**エイ子さん** その通りよ。では、K先輩、次に名古屋市では今年はどうくらい流行っているか教えて頂けませんか？

**Dr. K** そうね。では、次のグラフを見てみて。



まず、マイコプラズマ肺炎は感染症の発生動向において名古屋市の指定された医療機関3か所から毎週報告される感染症の一つなの。この市内3医療機

関からの報告数は、2014年～2023年の10年間でみると、最も報告数が多かった報告年は2016年(205人)で、新型コロナウイルス感染症が流行して以降、2021年～2023年には激減して年間で0～3人だったの。今年は9月中旬までに、150人と2016年を超える勢いで報告数が出ているのよ。

**エイ子さん** そんなに多く流行っているんですね。

**ケン太くん** だからテレビのニュースでもよくやっているんだね。

**Dr.K** そうよ。では、次にどんな年齢の人が罹りやすいかわかる？

**ケン太くん** 肺炎だからお年寄りかなあ？

**エイ子さん** 普通はそう思うわよね。でも違うの。マイコプラズマ肺炎は、子どもや若者が罹る病気ですよ？

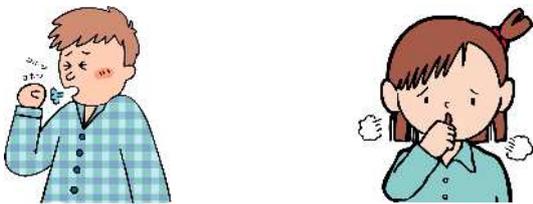
**Dr.K** その通り。

**ケン太くん** へえ、若者の肺炎かあ。聞いたことないなあ。

**Dr.K** マイコプラズマ肺炎は、1歳までに40%、5歳までに65%、大人になると97%が一度は感染したことがあると言われているわ。つまりは、風邪だと思っていたものが本当はマイコプラズマ肺炎だった可能性が高いのよ。君たち2人もこれまでに風邪だと思っていたて罹っていた可能性は高いわね。

**ケン太くん** え？昔罹っていた！？典型的な症状ってどんなものですか？

**Dr.K** マイコプラズマ肺炎の症状は風邪とよく似ているわ。しつこい咳、とにかく一日中、咳が止まらないわ。これがマイコプラズマ肺炎の一番の特徴ね。あとは発熱と全身倦怠感が見られるけど、あまり重症になることはないわ。



**ケン太くん** しつこい咳と発熱ですか。それなら普通の人は風邪と間違っちゃうなあ。

**エイ子さん** でも、普通の風邪なら鼻水やのどの痛みはあるわよね？

**Dr.K** マイコプラズマ肺炎では、鼻水やのどの痛

みはあまりないわね。あと、マイコプラズマ肺炎の患者さんは、咳が激しいわりに、聴診器ではほとんど正常な音に聞こえるのよ。

**エイ子さん** えーそうなんですか！

**Dr.K** そうなの。あとマイコプラズマ肺炎はいつの間にか罹っていても軽い症状で自然に治ることもあるのよ。一方で、症状が出て受診した場合、マイコプラズマ肺炎が疑われないでよくある風邪薬等が処方されても、さっきエイ子さんが話したように細胞壁をもたないマイコプラズマには全く効果ないのよ。

**ケン太くん** えー。もらった薬が全然効果ないならその後はどうなるんですか？

**Dr.K** 期間が経てばその人の免疫力で自然に治っていく場合もあるし、ますます悪化して、他の病院を受診したり入院する状況になる場合もあるわね。その場合は、以前受診したところで処方された薬を聞かれて、そこで処方された薬では効かないし、それならマイコプラズマ肺炎かもと疑われて検査され、マイコプラズマ肺炎に効果のある抗生物質が処方されて治るというパターンもあるわね。

**エイ子さん** そうなんですね。私が研修医になったら、小さい子どもから若者の間で激しく咳をしていて、聴診音でほとんど異常がなかったらマイコプラズマ肺炎も考えて検査オーダーや治療薬をださなきゃいけないということですね。

**Dr.K** そうね。

**ケン太くん** 他に大事なことや注意することはありますか？

**Dr.K** 大部分のマイコプラズマ肺炎は比較的良好的経過をとるけど、たまに急性呼吸不全を起こす重症な患者もいるの。

コロナ禍が終わって最近では小学校、保育園などで流行する病気となっているわ。だけどさっき話したように、マイコプラズマ肺炎の症状は風邪と症状が似ているので、診察だけでは風邪と区別が付きにくい病気なのよ。だから受診した時には、通っている学校や保育園などでマイコプラズマ肺炎に罹っている子どもがいる、など説明した方が良いわね。また、人の多い場所へ行く際にはマスクをし、帰宅後はうがい・手洗いをするのが予防に効果的ね。

**ケン太くん・エイ子さん** はい。わかりました。先輩、丁寧に教えていただきありがとうございます。

